

# 会員卓話

## 3 現在の仕事に関して / 鈴木 延幸 会員



今回の卓話は、入会時、7年前以来の3回目となります。7年前は設計士をしておりまして、皆様の中にはまだ設計をしているとお考えの方もおられるかも知れません。平成元年にリード設計とともに、医療総合研究所を立ち上げました。この頃はまだ、病院の設計を楽しんでいて、経営に関して進んでいく気はありませんでした。平成10年10月、静岡リウマチ整形外科病院では年間900件くらいの手術をしておりました。平成16年に静岡リハビリテーション病院を作りました。今年の5月より、365日・1日3時間のリハビリが可能となりました。平均では80日くらいで退院しています。

その後作ったのが、老人保健施設エスコートタウン静岡で、施設長をしています。前の2つは医療保険ですが、これは介護保険となります。要介護を持った方でしたら、介護保険で1割負担です。

「リハビリテーション駿府の杜」「駿府の杜クリニック」を日赤と市立病院の間に建設しました。ここは、おいでいただきリハビリをする施設となっています。自宅に帰って、元以上の生活が出来るような施設でありたいと希望しています。皆様のご家族・ご両親等がリハビリが必要になられましたら、一報いただければと思います。



## 4 介護の現状について / 高橋 義孝 会員



鈴木延幸さんと初めて出逢った頃は「ゴールドプラン」というものを厚生省(当時厚生省)が打ち上げた頃でした。

私が高齢者の方々、介護に触れる仕事を始めたのが25歳くらいで、現在50歳です。四半世紀高齢者の介護に携わってきました。

解決できない課題として「低所得高齢者」の問題があります。生活保護を受けている方は、医療も介護も保障されていますが、国民年金の方々はどんどん使える物が無くなってきている＝自己負担可が進んできています。低所得高齢者が使えるサービスが無くなってきているという問題です。もう一つの問題として、「認知症ケア」があります。特効薬が出来ない限りずっと続く問題です。認知症ケアの決め手と言われているのが「グループホーム」ですが、これもまた月12~13万円くらいのお金が必要となります。

法の制度というのは、年々良くなっていかねばならないのですが、必ずしもそうではありません。これは、20年前も30年前も変わらないことです。



### 委員会報告

- ・親睦活動委員会 (上條委員)  
12月21日/クリスマス例会ーブケ東海にてー  
会費：5,000円 ご同伴者、お子様は無料
- ・クラブ会報委員会 (吉川委員長)
  1. 会員HP調査のお願いについて
  2. 静岡中央RCホームページについて  
(データ容量の関係で3年分の掲載に)

### 出席報告..... 八木委員

	月/日	総会員数	出席者 合計	会員欠席	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	10/25	46名	36名	7名	—	( 名 )	86.0%
前 回	11/1	46名	35名	8名	81.0%	( 名 )	—
本 日	11/8	46名	31名	11名	73.8%	( 名 )	—